

一般質問

ここが聞きたい!

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

災害に強い広葉樹植栽のため、急傾斜地の農振農用地指定解除を!



質問者
田代 実 議員

7月上旬に、土砂災害警戒区域等指定予定箇所図が県から地権者へ送付されました。今後、松田町への意見照会の後に土砂災害警戒区域に指定されます。これは、土砂災害防止法に基づき安全性を高めるための指定です。この予定箇所には、農振農用地の段々畑が含まれており作業効率が悪いため大半が荒廃地となっていますが、農地以外の用途への転用は原則、農振法の規定で許可されません。この急傾斜地には、災害に強い広葉樹を植栽するなど転用すべきと考えます。

そこで、町長にお伺い

A 急傾斜地の「農用地解除」前向きに取り組む

回答 (町長)



土砂災害警戒区域等指定予定箇所に、農振農用地が含まれていることを確認している。急傾斜地のため大半が荒廃地化し

ており、農地として維持されている所は極めて少ない。県からの今後の意見照会に対する回答は、町の指定予定箇所の現況を示し、農振農用地の指定解除に向けた下地づくりを行う。

農振農用地の見直しは5年ごとに行われるので、農振法の規定に基づく「山林・原野化した耕作

放棄地の農用地からの除外」について、前向きに取り組んでいく。

また、足柄上地域での知事との懇談会など、機会を捉えて現況を訴えると共に、同様の課題を抱える市町村と連携して農振農用地指定解除に同意いただけるよう、強く要望していく。

情報通信技術を活用した取り組みを



質問者
寺嶋 正 議員

(1) コロナ禍において、庁舎や地域集会施設等へのWi-Fi環境を整備し、ICTを活用したオンラインセミナー、オンライン会議に町民が参加できる企画に取り組むお考えはありますか。

(2) コロナ禍での学校教育では、通年のカリキュラム・マネジメントの見直し、タブレットを活用したオンライン学習などで資質・能力の柱の育成をめざす取り組みを伺います。

A 地域集会施設でオンライン会議に取り組む

回答 (教育長・町長)



(1) 地域集会施設等にWi-Fiを整備することは、地域と遠隔で会議等を開催することや、災害時の避難場所において地域の安心・安全な環境を構築する機能を持つ。「新しい生活様式」を踏まえて補正予算を組む。

(2) 臨時休業により減少した授業時数を確保するため、小・中学校の夏季休業を短縮した。オンライン学習は、学校でなければできない学習と家庭でもできる学習を明確化し、子どもたちに必要な資質・能力育成と学力向上に向け推進する。